

令和4年度事業報告

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

【総括】

令和4年度のコロナ感染と事業運営への影響については、9月に感染者3名が出た新保事業所において感染拡大防止のため2日間休所としたことや、GH利用の方3名のコロナ感染陽性者に対する感染拡大防止対策が功を奏し、事業運営に大きな影響は出ませんでした。次年度についてもこれまでの感染対策は徹底し、利用者の方・保護者の方・職員が安心して利用できる事業所の運営に努める必要性を全職員が共有し実践して行くこととしました。

ハートワーク(北山町)の利用率は前年度同率で、実施作業は作業者が偏らない誰にでもできるものへと切り替えていきました。結果、単価は安くても数をこなし売り上げを1.0倍としました。売上増で平均工賃月額も15,736円と1ランクアップを確保しました。

就労継続支援B型事業ハートワーク(新保町)では、利用率向上の為手厚い送迎や体調不良での短時間作業の促しなどを実践しましたが、長期入院やコロナ感染・濃厚接触となった方等々の欠席があり、利用率は昨年度比8%減となりました。作業工賃月額支払いは単価の高い作業導入により15,350円となり、1ランクアップを確保できました。

クローバーハウスは1名の退所と3名の方の病気入院が重なり、昨年度比2%減の利用率で推移し収益減となりました。

短期入所は登録者数が3名から8名と増えましたが、昨年度の平均利用率93%から78%と落ち込みグループホームと同様の収益減の結果となりました。

相談支援事業は、コロナ禍で対面支援等が大幅に制約された昨年度とはいくらか緩和され、訪問・同行・支援会議等の実績が増加しましたが昨年同様の収益となりました。今後は福祉サービスの調整だけでなく、利用者の方の健康面に目を向け、生活の質を高める支援を行うことを目標としました。

法人全体の当期資金収支差額合計は、各事業所利用率の落ち込みや米松事業所の解体工事が4年度に跨ったこともありましたが、当初予算より約390万円増の1,568万円となりました。

法人としては、利用者の確保と利用率のアップ・作業工賃向上等の一層の経営努力を課題とし、常に利用者の方へのサービス向上を図ることを目標に、法人職員全員が一致協力し研鑽するよう努めてまいります。

1 法人の概要

- (1) 名 称 社会福祉法人高志福祉会
- (2) 事務所の所在地 福井市北山町22字馬洗1-1
- (3) 設立認可年月日 平成12年7月12日
- (4) 事業の概要

(イ) 第2種社会福祉事業

事業種別	事業所の名称	事業の場所	定員
就労継続支援B型事業	ハートワーク	福井市北山町22字馬洗1-1	20人
就労継続支援B型事業	就労継続支援B型事業ハートワーク	福井市新保町16-3-2	20人
共同生活援助事業	クローバーハウス	福井市新保町16-3-2	16人
短期入所事業	クローバーハウス	福井市新保町16-3-2	1人
相談支援事業	あゆみ	福井市新保町16-3-2	
地域活動支援センター	あゆみ	福井市新保町16-3-2	
福井地区障がい相談支援事業	ほくと	福井市新保町16-3-2	

※令和4年度地域活動支援センター「あゆみ」は休止

- (ロ) 公益事業
 - ・該当なし
- (ハ) 収益事業
 - ・該当なし

2 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会の開催

期 日	内容及び出席理事・監事数等
令和4年5月31日 (火)	<p>第93回理事会 (出席理事6名 出席監事2名)</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 理事長の職務執行状況の報告 (令和4年3月11日～令和4年5月31日)</p> <p>(2) 監事監査報告</p> <p>決議事項</p> <p>(1) 令和3年度計算関係書類・財産目録及び事業報告等の承認の件</p> <p>(2) 定時評議員会の日時及び場所並びに議案の決定の件</p> <p>(3) 就労継続支援B型事業ハートワークの用地取得の件</p>
令和4年7月29日 (金)	<p>第94回理事会 (同意理事6名 確認監事2名)</p> <p>決議の省略</p> <p>決議事項</p> <p>(1) 定款変更申請の件</p> <p>(2) 臨時評議員会の日時及び場所並びに議案の決定の件</p> <p>①臨時評議員会の日時及び場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時評議員会を決議の省略で行う <p>②評議員会の目的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 定款変更申請の件 <p>③議案の概要</p> <p>第1号議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市有地購入による基本財産増での定款変更申請の件
令和5年3月10日 (金)	<p>第95回理事会 (同意理事6名 確認監事2名)</p> <p>決議の省略</p> <p>決議事項</p> <p>(1) 令和4年度第1次補正資金収支予算書(案)の件</p> <p>(2) 令和5年度事業計画(案)及び令和5年度当初資金収支予算書(案)の件</p> <p>(3) 運営規程一部改正の件</p> <p>(4) 経理規程一部改正の件</p>

(2) 評議員会の開催

期 日	内容及び出席理事・監事数等
令和4年6月16日 (木)	第6回定時評議員会 (同意評議員7名) 決議の省略 報告事項 (1) 令和3年度事業報告の件 (2) 令和3年度監査報告の件 決議事項 (1) 令和3年度計算関係書類及び財産目録の承認の件 (2) 就労継続支援B型事業ハートワークの用地取得の件
令和4年8月5日 (水)	第3回臨時評議員会 (同意評議員7名) 決議の省略 報告事項 (1) 福井市新保町17字南高田所在の市有地売却に係る一般競争入札の報告 決議事項 (1) 市有地購入による基本財産増での定款変更申請の件

3 職員の状況

(1) 就労継続支援B型事業ハートワーク

勤務の形態	入 社		退 社	
	氏 名	月 日	氏 名	月 日
常 勤			石本久美子	10月31日
非常勤から常勤	小林由佳	11月1日		
非 常 勤	歸山英孝	12月1日		

(2) ハートワーク

勤務の形態	入 社		退 社	
	氏 名	月 日	氏 名	月 日
常 勤			南雲陽織	3月31日

4 寄付状況

寄付者	期 日	金 額	経理区分
一般女性	令和5年 1月13日	12,000	本部
合 計		12,000	

5 利用者の状況

(1) 各事業利用実績一覧

□ハートワーク(定員20)

□就労継続支援B型事業ハートワーク(定員20)

	計	平均	R3		計	平均	R3
開所日数 (日)	266	22.2/月	22.3/月	開所日数 (日)	266	22.2/月	22.3/月
登録者数 (人)		24.7		登録者数 (人)		24.8	
利用延べ人数(人)	4,494	374.5/月	379/月	利用延べ人数(人)	4,829	402.4/月	437.7/月
平均利用者数(人)		16.9/日	16.9/日	平均利用者数(人)		18.2/日	19.6/日
利用率 (%)		84.5	84.5	利用率 (%)		90.8	98.0

□クローバーハウスGH（定員16）

□クローバーハウスST（定員1）

	計	平均	R3		計	平均	R3
開所日数（日）	365	30.4/月	30.4/月	開所日数（日）	365	30.4/月	30.4/月
登録者数（人）	16	—	16	登録者数（人）	8	—	3
利用延べ人数（人）	5,574	464/月	477/月	利用延べ人数（人）	287	23.9/月	28.1/月
平均利用者数（人）		15.3/日	15.6/日	平均利用者数（人）		0.78/日	0.93/日
利用率（%）		95.6	97.5	利用率（%）		78.0	93.0

(2) 入退所の状況

□ハートワーク（北山）

内容	期日	利用者名	備考
入所 (3名)	令和4年 4月 4日	S・T	
	令和4年 5月 9日	I・N	
	令和5年 3月20日	T・H	
退所 (4名)	令和4年 6月 6日	H・H	他事業所へ
	令和4年 9月22日	K・Y	他事業所へ
	令和4年10月27日	I・N	死去
	令和4年10月31日	A・H	在宅へ

□就労継続支援B事業所ハートワーク（新保）

内容	期日	利用者名	備考
入所 (3名)	令和4年 8月22日	K・S	
	令和4年11月 1日	N・E	
	令和5年 2月 1日	T・K	
退所 (5名)	令和4年 6月30日	K・Y	在宅へ
	令和4年 6月30日	K・R	病院長期入院
	令和4年 7月 6日	Y・M	在宅へ
	令和5年 1月31日	K・S	在宅へ
	令和5年 3月31日	H・T	在宅へ

□共同生活援助事業クローバーハウス

内容	期日	利用者名	備考
入所	令和4年11月14日	K・H	
退所	令和4年 6月30日	K・R	病院長期入院

(3) 入院の状況

□就労継続支援B型事業ハートワーク（新保）

利用者名	入院日	退院日
K・R	令和4年 5月31日	長期入院
Y・Y	令和4年10月17日	令和5年 1月16日
K・N	令和5年 1月 6日	令和5年 3月13日
Y・Y	令和5年 1月30日	令和5年 2月 6日
M・M	令和5年 2月 1日	令和5年 2月 5日
M・M	令和5年 3月16日	入院中

□共同生活援助事業クローバーハウス

利用者名	入院日	退院日
K・R	令和 4年 5月 31日	長期入院 (退所)
K・N	令和 5年 1月 6日	令和 5年 3月 13日
M・M	令和 5年 2月 1日	令和 5年 2月 5日
M・M	令和 5年 3月 16日	入院中

6 作業支援実施状況

(単位：円)

事業所	年間工賃支払額		平均工賃月額	
	令和4年度	(令和3年度)	4年度	(3年度)
ハートワーク (北山)	4,484,842	3,647,699	15,736	12,119
就労継続支援B型事業ハートワーク	4,175,320	3,860,200	15,350	13,041

7 相談支援事業あゆみ 実績報告

<月別相談実績表>年度末相談契約者数 156人 (内訳：18歳以上133人 児童23人)

	訪問	来所	同行	会議	電話	メール他
4月	53	1	8	13	49	14
5月	43	0	4	17	76	3
6月	35	2	6	11	52	11
7月	29	0	7	8	48	14
8月	39	0	8	5	53	16
9月	47	1	4	9	40	21
10月	34	0	8	14	30	15
11月	36	0	8	11	30	11
12月	22	1	7	10	36	18
1月	25	1	5	4	19	17
2月	33	0	8	10	19	18
3月	42	2	12	3	40	16
計	438	8	85	125	492	174
(R3年度)	(427)	(12)	(68)	(107)	(638)	(58)

<相談事業の内容>

1 計画更新・モニタリングの月平均 29名

2 相談件数で多い内容

- 18歳以上：
 - ・B型事業所利用の方がより工賃の高い事業所利用を望んでいること
 - ・両親が高齢になってきていることから自宅以外の生活場所を捜すこと。
 - ・障害年金の申請

児童：

- ・夕方預かりの放課後等サービス利用希望から、本人の特性に合った事業所を利用したい。(運動に特化したタイプやコミュニケーションスキル向上を目指すタイプ)

- ・小学校卒業に合わせ、放課後等サービスも終了し日数を減らす子供も増えている。

3 次年度に向けて

- ・福祉サービスの調整だけではなく、利用者の方の健康面に目を向け、ご本人の生活の質を高めていける支援を目指していくこととします。

～4年度事業所独自の取り組み～

- ①民生児童委員協議会定例会への参加
 - ・顔の見える関係づくり
- ②公民館へのチラシの配布
 - ・信頼関係の構築
- ③児童館訪問
 - ・「発達や育ちの相談窓口の案内」

1 支援している障がい者の人数（主たる障がい種別）

	実人数 合計	身体障 がい	重症心 身障害	知的障 害	精神障 害	発達障 害	高次脳 機能障 害	難病	その他
障害者	195	19	2	33	99	18	3	4	17
障害児	64	1	1	5	1	37	0	2	17
計	259	20	3	38	100	55	3	6	34

1-1 支援している障がい者等の人数（主たる障がい種別）

(延べ人数)

	計	身体障 がい	重症心 身障害	知的障 害	精神障 害	発達障 害	高次脳 機能障 害	難病	その他
障害者	1568	99	4	319	674	188	31	54	199
障害児	342	1	1	27	33	175	0	7	98
計	1910	100	5	346	707	363	31	61	297

1-2 支援している障がい者等の人数（障がい重複）

(延べ人数)

	計	身体障 がい	重症心 身障害	知的障 害	精神障 害	発達障 害	高次脳 機能障 害	難病	その他
障害者	1803	167	4	350	785	197	33	68	199
障害児	403	1	1	46	61	176	0	20	98
計	2206	168	5	396	846	373	33	88	297

2 支援方法

(延べ件数)

	計	訪問	来所 相談	同行	電話相 談(ファ クス)	電子 メール	個別支 援会議 (参加)	個別調 整会議 (主催)	会議 (児童 関連)	会議 (高齢 関連)	関係機 関	その 他	内新規の相談 件数	
障害者	1568	173	34	75	340	54	30	8	5	5	842	2	障害者	281
障害児	342	26	0	23	66	2	2	0	13	0	205	5	障害児	149
計	1910	199	34	98	406	19	32	8	18	5	1047	7	計	430

3 支援内容

	計	福祉サービスの利用等	障害や病状の理解	健康・医療	不安開所・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済	生活技能	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	地域移行・地域定着	その他
障害者	1587	994	5	146	43	3	30	1	328	24	0	11	0	2
(再掲)ピアカウンセラー(延べ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害児	345	267	1	9	1	18	16	0	32	0	0	1	0	0
(再掲)ピアカウンセラー(延べ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1932	1261	6	155	44	21	46	1	360	24	0	12	0	2
(再掲)ピアカウンセラー(延べ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 地域の関係機関との連携

	訪問	会議	内容
回数	33	62	福祉サービス利用のための会議、民児協議会定例会

5 周知

	計	事業所	権利擁護	地域移行	障がい	その他
回数	73	34	21	4	14	0
周知先	公民館、民児協定例会、児童館					

6 支援が必要な障がいの把握(人)

	計	身体障がい	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	その他
障害者	118	13	2	20	54	12	2	2	13
障害児	47	0	0	6	0	25	0	1	15
計	165	13	2	26	54	37	2	3	28

7 権利擁護

実人数	計	障がい者虐待				実人数	計	児童・高齢者虐待			
		相談	訪問	会議出席	その他			相談	訪問	会議出席	その他
1	2	2	0	0	0	4	14	6	3	5	0

9 事故・苦情等の報告

今年度は、各事業所での虐待・トラブル・苦情・は0件でしたが、ヒヤリハットの気付きを周知したことで件数が増えました。

事故については、無断外出や転倒事故があり、対策として滑りやすい床面に滑り止めマットを敷き、外出の際には記録と戻り確認の徹底を図ることとしましたが、安全管理に課題を残しました。

今後も、虐待防止研修等を重ねることで支援の質を更に高めることや、車両の運行等には余裕をもって携われるよう配慮し、事故等0件を目指していきます。

(1) 事故・苦情等の状況

(イ) ハートワーク・就労継続支援B型事業所ハートワーク・クローバーハウス・相談あゆみ

事故	苦情	虐待	トラブル	ヒヤリハット他
5	0	0	0	7

(2) 行政への報告

利用者	状況	対応	通院等
GH利用60代男性	GH3階階段踊り場にて転倒し入れ歯破損により口元から出血する。	福井県立病院にて診察、口内が傷ついたことによる出血で、転倒時の肩や顔の打撲にはCT検査をし、異常なし。	通院は無し。
GH利用60代男性	無断外出し、2日後東京麻布警察署より本人を保護したとの連絡がある。	警察からの連絡を受け東京へ迎えに行く。翌日福井へ戻る。	通院は無し。2度目の無断外出後医療保護入院となる。
GH利用40代男性1名 50代男性2名	コロナ感染	保健所の指示で各自の居室で1週間過ごしてもらう。	通院は無し。1週間後抗原検査し陰性を確認する。
ハートワーク（新保） 利用60代女性	朝の送迎場所に向かって歩行中に転倒し右手首を骨折する。	福井県立病院にて手術する。	3日間入院し、1カ月リハビリ通院する。

10 研修の状況

(1) 施設内研修:

月	内 容
5	宿直時の災害・緊急時の対応、防災訓練
6	ヒヤリハット研修
8	5S各事業所実態把握・現状報告
9	認知症サポーター養成講座（講師：大東包括支援センター 藤田氏）
10	感染予防とその実践（嘔吐者への対応と嘔吐物の処理）
11	権利擁護研修（事故報告の共有・ヒヤリハット報告の記載内容）
1	5S改善報告・ヒヤリハット研修
2	虐待防止研修（障がい者虐待防止について）（講師：基幹相談支援センター3名）
3	各事業所年度末実績報告

(2) 施設外研修：(4研修へ参加)

- ①サービス管理責任者基礎研修(1名3回)
- ②障害者虐待防止・権利擁護研修(1名)
- ③令和4年度福祉サービス苦情解決機能強化セミナー(1名)
- ④令和4年度福井県社会就労センター協議会職員研修会(2名)

今年度は、事業所へ講師を招いての研修を2回開催し、外部の方の意見を聞く良い機会が得られました。感染予防も実際を想定しての研修を行い身についたのではと考えます。今後も施設外研修等オンライン研修を含め積極的に研修を受講し、職員の資質向上に努めて参ります。

1.1 防災訓練の状況

ハートワーク	7/25 消火・避難・通報訓練	3/23 避難・通報訓練
就労継続支援B型事業ハートワーク	7/14 消火・避難・通報訓練	3/17 消火・避難・通報訓練
クローバーハウス	7/14 消火・避難・通報訓練	3/17 消火・避難・通報訓練

1.2 法人に関する重要事項

(1) 定款変更認可申請

期 日：令和4年4月25日申請、令和4年4月27日認可

内 容：就労継続支援B型事業ハートワークの福井市米松1丁目1625番から福井市新保町16-3-2への事業所移転に係る基本財産の増減

(2) 定款変更届出

期 日：令和4年8月23日

内 容：福井市新保町17字南高田17番地3、地籍：98平方メートルの土地取得に係る基本財産の増

1.2 施設整備等

(イ) 施設設備の保守管理、物品の修理等

整備名	金額
クローバーハウス3階空調設備改修(ツバメ商事)	143,000円
クローバーハウス消防設備改修(ツバメ商事)	227,110円
合計	370,110円

(ロ) 物品の購入、設置等

物品名	金額
米松Bロールスクリーン設置(キングラン中部)	327,680円
合計	327,680円

(ハ) 就労継続支援B型事業ハートワーク移転関連工事(福井市新保町・米松町)

建設工事内訳	金額
就労継続支援B型事業ハートワーク(米松)解体工事	4,400,000円
土地購入(契約福井市)	1,030,000円
駐車場造成工事(契約南清建設)	671,000円
合計	6,101,000円

事業報告の附属明細書

1 役員等の他の法人等との兼職状況

役 職	氏 名	他法人との兼務状況
理事	新井 幸代	特になし
理事	市村 俊夫	医療法人福仁会 常任理事 社会福祉法人虹の会 監事
理事	稲木 昭一	社会福祉法人虹の会 理事 医療法人福仁会 評議員
理事	岡田 政則	社会福祉法人虹の会 監事 医療法人福仁会 評議員 社会福祉法人福井県セルフ 理事
理事	中川 博幾	医療法人福仁会 理事長 院長
理事	山崎 康展	特になし
監事	駒本 聡	社会福祉法人文珠福祉会 専務理事 文珠苑苑長 医療法人福仁会 評議員
監事	前田 友紀乃	社会福祉法人虹の会 事務